

請求の範囲

- [請求項1] 撮像手段の画角内にランダムなマーカを投影手段に投影させる投影制御手段と、
前記撮像手段から前記マーカを含む対象者の画像を取得する取得手段と、
前記画像に含まれる前記マーカの状態に基づいて、前記撮像手段で撮像された前記対象者が生体であるか否かを判定する判定手段と
を備えることを特徴とする判定システム。
- [請求項2] 前記判定手段は、前記画像内の前記マーカの位置、角度及び大きさの少なくとも1つに基づいて、前記撮像手段で撮像された前記対象者が生体であるか否かを判定することを特徴とする請求項1に記載の判定システム。
- [請求項3] 前記判定手段は、前記撮像手段で撮像された前記対象者が生体でないとして判定した場合に、なりすましが行われている旨を通知することを特徴とする請求項1又は2に記載の判定システム。
- [請求項4] 前記投影制御手段は、前記対象者の背景部分に前記マーカを投影させることを特徴とする請求項1から3のいずれか一項に記載の判定システム。
- [請求項5] 前記投影制御手段は、前記対象者に少なくとも部分的に重なるように前記マーカを投影させることを特徴とする請求項1から3のいずれか一項に記載の判定システム。
- [請求項6] 前記投影制御手段は、不可視光で前記マーカを投影させることを特徴とする請求項1から5のいずれか一項に記載の判定システム。
- [請求項7] 前記取得手段は、前記撮像手段から時間的に連続する複数の画像を取得し、
前記判定手段は、前記複数の画像に含まれる前記マーカの状態に基づいて、前記撮像手段で撮像された前記対象者が生体であるか否かを判定する

ことを特徴とする請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載の判定システム。

[請求項8] 撮像手段の画角内にランダムなマーカを投影手段に投影させ、
前記撮像手段から前記マーカを含む対象者の画像を取得し、
前記画像に含まれる前記マーカの状態に基づいて、前記撮像手段で
撮像された前記対象者が生体であるか否かを判定する

ことを特徴とする判定方法。

[請求項9] 撮像手段の画角内にランダムなマーカを投影手段に投影させ、
前記撮像手段から前記マーカを含む対象者の画像を取得し、
前記画像に含まれる前記マーカの状態に基づいて、前記撮像手段で
撮像された前記対象者が生体であるか否かを判定する

ようにコンピュータを動作させることを特徴とするコンピュータプログラム。

[請求項10] 撮像手段の画角内にランダムなマーカを投影手段に投影させる投影
制御手段と、

前記撮像手段から前記マーカを含む対象者の画像を取得する取得手段と、

前記画像に含まれる前記マーカの状態に基づいて、前記撮像手段で
撮像された前記対象者が生体であるか否かを判定する判定手段と、

前記対象者が生体であると判定された場合に、前記対象者の認証処理
を実行する実行手段と

を備えることを特徴とする認証システム。